

令和8年度 第2回 GHアダージョ 運営推進会議 議事録

No. 1

開催日時	令和 8 年 7 月 8 日 水 曜日 10 時 30 分～ 11 時 00 分											
出席者	御入居者		名	御家族	1 名	ホーム職員	1 名	2 名				
	市区町職員		名	地域包括職員	1 名	地域住民	1 名	2 名				
開催場所	グループホーム アダージョ 1F 居間											
御入居者の状況	1ユニット				2ユニット				合計			
	男性入居者数				1 名	男性入居者数				2 名	男性	3 名
	女性入居者数				8 名	女性入居者数				7 名	女性	15 名
	ホーム全体の平均年齢				歳							
	介護区分の分布	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度				
	0 名	1 名	3 名	6 名	6 名	2 名	3.28					
入退居の状況	入退去はありません											
職員の状況	常勤		9 名	非常勤		名	特定技能		4 名	介護アシスタント職員		2 名
	【入職】	なし										
	【退職】	なし										
ホームの活動報告	7/7 セタ											
研修の報告	・6/1 第一回非常災害訓練 夜勤想定での防災訓練を実施しました。各フロア1名での防災訓練で1名避難訓練を行いました。1名で9名の入居者様の避難を体験しました。 ・6/27BCP非常災害訓練実施 アイラップというビニール袋を使つての炊飯と非常食を実食しました。カセットコンロを使用して6/27の昼食を提供しました。 ・7/5身体拘束適正化研修 上半期の目標(入居者様の行動制限する前に出来る介助を考え行おう)に沿った内容を職員全員で考え発表を行いました。 ・7/5倫理・法令遵守 研修 ミニテストをいれてた研修を実施しました。 ・7/5プライバシー保護、個人情報保護 研修 ミニテストをいれてた研修を実施しました。											
委員会活動の報告	・5/16第一回身体拘束適正化委員会、身体拘束0、身体拘束する前に出来ることについて ・5/16第一回虐待防止委員会 虐待防止としてのチームケア											
事故ヒヤリハットの報告(内容・対策)	【事故】 5 件 ・転倒・転落1件 :ベッドからの転落されています。センサーが鳴っている状況で、その都度対応する内出血4件 ・6/22左足脛に内出血を確認した。車いすに座っている時にぶつけることがありレッグウォーマーで対策 ・6/24レッグウォーマーを脱いでいただくと、足に内出血を発見。起床時などに定期的に皮膚状態の確認 ・6/24アームサポートをめぐって確認すると、手に内出血を発見した。定期的にプロパトを塗布し皮膚保護し、皮膚状態の確認をするようにしました。 ・6/29レッグウォーマーの下で内出血あり。ベッド上で柵の横にマットを立てかけて、対策しました。											
	自治会長様より:10/25(土)14:00～自治会の祭りを開催予定です。アダージョでも開催予定でしたが出し物が被らないよう調整し、子供用のゲームなどの設置場所をアダージョに近づけるなど検討しました。以前は災害時の避難場所としてアピタ駐車場を使えるように話をしてありましたが、イオンとは出来たとの事でした。またアダージョ前のグリーンベルト(公園)は暗渠のため、水害の危険性があるので注意くださいとお話しいただきました。											
	地域包括職員様:地域で高齢者に対してオレオレ詐欺があり、担当されていた方が騙されそうになったとの事。やり方が狡猾なので、しっかりした人でも騙される可能性があり注意が必要との事でした。											
次回予定	令和 8 年 9 月 9 日 水 曜日 10 時 30 分 より開催予定											

【議事録作成者】八木 宏樹

R6.4.1